

令和6年(2024年)2月
公益社団法人日本栄養・食糧学会
代表理事・会長 吉田 博

会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、令和6年度日本栄養・食糧学会各賞(功労賞、学会賞、奨励賞、技術賞)につき
ましては厳正な審議の結果、下記の通りに決定致しましたのでご報告申し上げます。
なお、各賞の受賞講演は、第78回学術大会(令和6年5月24日)にて行われます。

1. 功労賞(五十音順)

*宇都宮 一典

(医療法人社団慈生会野村病院 常勤顧問/東京慈恵会医科大学 名誉教授)
「糖尿病合併症の成因と治療に関する基礎的・臨床的研究」

*長澤 孝志(岩手大学 名誉教授)

「骨格筋タンパク質代謝の食事成分による調節に関する研究」

*原 博(藤女子大学人間生活学部 教授)

「食品成分の消化吸収と消化管を介した生理作用発現に関する研究」

2. 学会賞(五十音順)

*曾根 博仁(新潟大学大学院医歯学総合研究科 教授)

「わが国の生活習慣病の予防・治療に関する栄養疫学的研究」

*松井 利郎(九州大学大学院農学研究院 教授)

「低分子ペプチドの吸収と生理機能に関する研究」

*山地 亮一(大阪公立大学大学院農学研究科 教授)

「骨格筋の健康と食品成分の機能に関する基礎的研究」

3. 奨励賞(五十音順)

*井上 博文(東京農業大学応用生物科学部 准教授)

「抗老化タンパク質を制御する食品成分に関する研究」

*三谷 墨一(信州大学農学部農学生命科学科 助教)

「肥満関連疾患の予防に資する食品成分とその標的分子に関する研究」

4. 技術賞

*株式会社 J-オイルミルズ

境野 眞善、佐野 貴士、青木 亮輔(株式会社 J-オイルミルズ)、

加藤 俊治、仲川 清隆(東北大学)

「食用油脂の劣化制御に資する新たな技術の開発と先導的な環境負荷低減策の提案」

以上